2015-B					
拠出金・基金の名称		アジア生産性機構省エネルギー促進拠出金			
種別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】アジア生産性機構					
【所管官庁担当局課・室名】経済産業省貿易経済協力局技術協力課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 途上国に対して、日本で培ってきた省エネ技術や診断方法等の普及を図り、中期的には日本の省エネ関連機器やサービスの販売を通じて省エネ制度の導入を促進するための事業。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成27年度	60,000			円建て	0
平成26年度	-			-	-
平成25年度	-			-	-
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 アジア生産性機構(APO)を通じて、現地産業界や政府機関と深いつながりを持つ各国生産性機関の職員に対する省エネ診断人材育成を実施するとともに、指導を受けた生産性機関の職員が現地の企業経営者や工場管理者への指導を行うことにより省エネの取組の普及や省エネ制度の導入に向けた環境整備を実現することは、日本で培ってきた省エネ技術や診断方法等の普及をアジアの途上国で効率的に展開する上で有意義である。					